

ナメクジウオ

Branchiostoma belcheri Gray

ナメクジウオ目ナメクジウオ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由 日本海沿岸における分布の北限地。

形態 半透明で全長約5cmに達する。口は体前端に開き、その周縁に外触手(外髭)がある。

国内分布 分布の北限は三陸山田湾だが、房総半島以南に産地が多く、瀬戸内海、有明海にも分布する。日本海では丹後半島沖で採集記録がある。

県内分布 1997年7月19日、七尾市花園沖の水深約10mで変態直後の2個体(全長約1cm)が採集された。一方、1998年の8月と10月に同海域で本種の採集を試みたが、1個体も採集されなかった。

生態 本県沿岸では、本種の成熟個体が採集されたことはない。このため、1997年に採集された2個体は、前年の夏に別の海域で生まれた浮遊幼生が当海域まで流されてきて着底して変態した可能性がある。

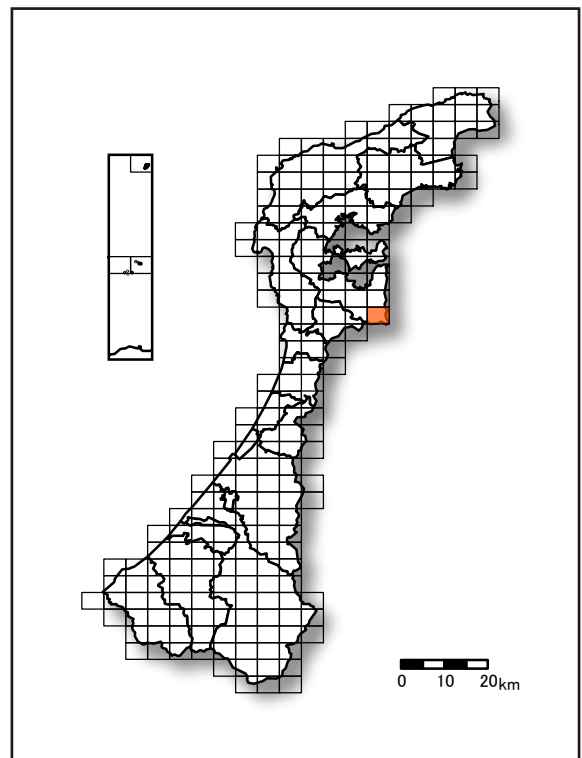
生息地の条件 七尾市の採集地付近での海底砂は中砂 (<0.590) ~ 細砂 (<0.150) が主体であった。

生存の危機 生態が不明なので言及はできない。

特記事項 愛知県蒲郡市大島と広島県三原市有龍島が生息地として国の天然記念物に指定されている。



写真提供者: 坂井恵一



県内の分布